

13番	島原 治美 議員		
項目	平成31年度予算大綱と財政運営の基本方針について		項目
<p>(要旨)</p> <p>1. 本市の経済動向と財政運営について</p> <p>1. 国、県及び本市の経済動向をどのように分析し、健全で持続可能な財政基盤の確立のために、何に重点をおいて新年度の予算編成に取り組まれたのか伺う。</p> <p>2. 平成31年度予算案の市税全体、個人市民税及び法人市民税の算定根拠について伺う。</p> <p>3. 本市の人口動態をどのように分析しているのか。人口減少は、地域経済を縮小させ財政状況の悪化を招くことが懸念されるが、本市の目指すべき今後の基本的方向性を伺う。</p> <p>2. 都市像①</p> <p>「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」の実現について</p> <p>(1) 地域産業の振興と人材の活躍促進について</p> <p>1. 企業誘致や地域で活躍する企業等への各種支援、育成を図る取り組みについては、約5億5千万円の予算で取り組まれるが、その中で将来の成長が期待される新たな産業の創出に向けて、その担い手となる人材の育成の具体策及びどの事業を重視し推進していくのか伺う。</p> <p>2. 雇用対策と人材の確保・流失防止についてはどのような対策をとられるのか伺う。</p>		<p>(要旨)</p> <p>(2) 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくりについて</p> <p>1. 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくりの実現に向け、約4千万円の予算で取り組まれるが、障がいのある方や生活困窮者の方々への就労支援については、どのように取り組まれるのか伺う。</p> <p>2. 若手作家たちの住居や工房として空き家を活用し、若い世代の定住促進を進めてきたが、これまでの成果はどうであったのか。やきものなどものづくりの分野で活躍するツクリテ支援や職人の活動を支援する具体策を伺う。</p> <p>(3) 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開について</p> <p>1. 本市は平成29年にやきものの文化が日本遺産として認定されたが、商業の活性化や観光産業の振興に繋げるため、瀬戸ならではの特色ある財産を最大限に活用した観光まちづくりの具体的な取り組みを伺う。</p>	

13番	島原 治美 議員		
項目		項目	
<p>(要旨)</p> <p>(4) 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備について</p> <p>1. 幹線道路をはじめとした都市基盤整備などに約8億2千万円の予算で取り組まれるが、都市基盤整備は50年、100年先を見据えなければならぬが、今後の方向性を伺う。</p> <p>3. 都市像②</p> <p>「安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち」の実現について</p> <p>(1) ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援について</p> <p>1. 関係機関と連携した児童虐待防止対策の強化に向けた取り組みについて、市長の認識を伺う。</p> <p>2. 幼稚園や保育所などの職場への定着及び人材の確保のため職員の処遇改善についてはどのように考えてみえるのか。また、保育サービスの充実として待機児童対策をどのように認識しているのか伺う。</p>	<p>(要旨)</p> <p>3. 不登校ひきこもりの子どもへの支援・いじめ未然防止の充実に向けての現状及び貧困等の若者支援の具体策を伺う。</p> <p>4. 妊娠から出産、育児まで母子への切れ目のない支援として本市では昨年4月、子育て総合支援センターが創設され、相談件数も約3倍になったが、この相談件数をどのように分析されているのか。また、子ども・子育てを支援する事業に約65億7千万円の予算で取り組まれるが、これまで産前・産後支援等を実施してきたが、母子の健康を守る施策の充実について伺う。</p> <p>(2) 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現について</p> <p>1. 今年度「にじの丘学園」の小中一貫校開校に向け、全国に誇れる教育カリキュラムが完成する予定だが、教育の質の更なる向上や社会参画意識をさらに高めるなど、全国に誇れる特色のある教育施策の目指す方向性について伺う。</p> <p>2. 小・中一貫校の普通教室に2019年度末までに設置完了する計画だが、小・中一貫校以外のエアコン設置の整備スケジュールについて伺う。</p> <p>3. 「にじの丘学園」整備に伴う学校跡地の利活用及び新たなコミュニティに繋がる再生整備は、民間活力導入に関する調査を実施されるが今後、具体的にどのように推進していかれるのか伺う。</p>		

13番	島原 治美 議員		
項目			項目
<p>(要旨)</p> <p>(3) 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大阪北部地震で発生したブロック塀の倒壊事故や防災、交通安全の視点から子どもの命を守るため通学路の総点検について市長の見解を伺う。 2. 空き家等に関する現状と更なる対策及びまちの活性化のための適切な管理によるまちづくりの方向性を伺う。 3. 市民の皆様が安心して快適に生活できるよう鉄道駅・駅周辺のバリアフリー化を促進しているが、未整備の鉄道駅・駅周辺の整備も早急に推進すべきと考えるが、今後どのように展開していくのか伺う。 <p>4. 都市像③</p> <p>「地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち」の実現について</p> <p>(1) 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくりについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民がいきいきと健康に暮らすことができるまちの実現に向け約25億7千万円の予算で取り組まれるが、健康づくり施策の具体的な取り組みを伺う。 			<p>(要旨)</p> <p>(2) 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくりについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、人生100年時代を迎え、健康長寿の鍵となる「フレイル予防」や認知症の方が尊厳をもって暮らせる地域共生社会の実現に向けた取り組みを伺う。 <p>(3) 地域の生活環境の向上と安心・安全な地域づくりについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小中学校の体育館にエアコン設置やトイレの洋式化、福祉、環境、防犯、備蓄など避難所環境と機能の充実強化及び被災者支援システムの運用の充実について伺う。 <p>(4) 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくりについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民協働によるまちづくりの展開についての基本的な考え方を伺う。 2. 市長は今期4年間の集大成として、第6次総合計画で掲げた目標の達成状況をどのように評価し成果を実感しているのか。また、国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)の理念の下「誰一人取り残さない」社会を目指し、市政100周年に向け、今後の市政運営について市長の決意を伺う。